

住まう人进行思い、ともに創り上げる住まいづくり
常盤8期モデルハウス 株式会社日生ハウジング 荒木 祐志さん

一京町屋のイメージを再現した住まい

奈良県橿原市にある「常盤8期モデルハウス」は全22区画の分譲地の一角に建つモデルハウス。片流れ屋根のダークグレーが印象的な建物となっているこのモデルハウスの設計コンセプトは、「天空光あふれる住宅」。住まいのメインとなるリビング・ダイニング・キッチンには2階に配置。南側の大きな開口と北側の高窓からの光がもたらされた、開放的で明るい室内が広がります。

この分譲地を手掛ける株式会社日生ハウジング 専務取締役 荒木祐志さんが、「このモデルハウスは、京町家をイメージしており、2階は、町家の通り庭に、天窓から光が降り注ぐ雰囲気を実現しています」と話すように、高窓からの光が、白い勾配天井や壁面を照らし、美しい陰影が、表情豊かに室内を彩ります。

「2階の北側には、京町家にあるような坪庭を再現した半屋外のバルコニーを設けています。外部からの視界に配慮し、高い位置に開口があるので、バルコニー横の浴室の窓から夜には、星空を眺めながら、のんびりとバスタイムを楽しんでいただけです」と、荒木さんは話します。



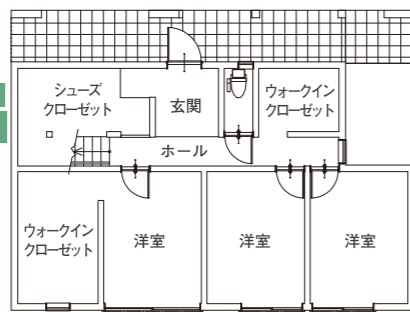
1 敷地奥へと続く長い玄関アプローチは、京町家の路地のイメージを再現したもの。
2 片流れ屋根のダークグレーの外観が印象的な「常盤8期モデルハウス」。

3 バルコニーに面した浴室。空を眺めながら、のんびりと湯船につかって、くつろぐことができます。
4 1階の洋室には、5.5帖のウォークインクローゼットが設けられています。

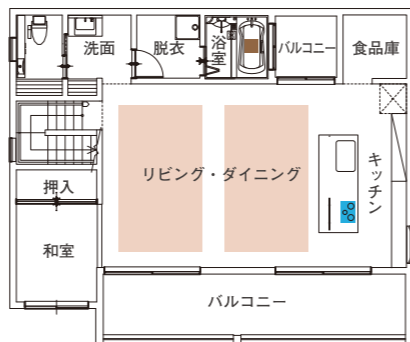
5 高窓からは、柔らかな光がもたらされ、夜になると、リビングから星を眺めることができるのだそう。水まわりスペースの上部は、ロフトとなっています。

常盤8期 モデルハウス 縮尺=1/200

■ エネファーム ■ ヌック ■ ミストカワック ■ Siセンサーコンロ



1F



2F

常盤8期 モデルハウス

- ・所在地 / 奈良県橿原市
- ・敷地面積 / 182.88㎡
- ・建築面積 / 90.31㎡ ・延床面積 / 131.87㎡
- ・構造・規模 / 木造・地上2階
- ・設計期間 / 2016年5月～2016年11月
- ・施工期間 / 2016年12月～2017年6月

導入ガス設備・システム

- ・家庭用燃料電池コージェネレーションシステム エネファーム△type S
- ・ガス温水床暖房 ヌック
- ・ガス温水浴室暖房乾燥機 ミストカワック
- ・Siセンサーコンロ



株式会社日生ハウジング 専務取締役

あらき ゆうし 荒木 祐志さん

弊社は、奈良県橿原市を拠点に、1983年の創業以来、お客様の「ための」家創りを、お客様と「ともに」創っていくことをモットーとし、一つひとつ丁寧な仕事を心がけています。住まう人が笑顔で安心して快適に暮らせる住まいのご提案を行っています。FacebookやInstagramなどのSNSで、私たちの家創りの思いを発信していますので、ぜひご覧ください。

- ・連絡先: 株式会社日生ハウジング
- ・住所: 奈良県橿原市三輪72-3
- ・TEL: 0120-46-3362
- ・FAX: 0744-43-1960
- ・URL: <http://www.nissei-housing.co.jp/>

外部環境を考慮した空間創造



2



4



「常盤8期」分譲地は、近くに商業施設が立ち並び、生活に便利なロケーションで交通量の多い幹線道路がすぐそばに通っています。このモデルハウスは、分譲地の中でも道路に面した立地となっているため、外部からの視線や音に配慮しています。2階は、浴室や洗面などの水まわりを道路に面する南側に配置することで、車道からの視界を遮ると同時に、居室へと届く音を和らげ、快適にくつろいでいただける空間となっています」と、荒木さん。

「常盤8期」分譲地は、近くに商業施設が立ち並び、生活に便利なロケーションで交通量の多い幹線道路がすぐそばに通っています。このモデルハウスは、分譲地の中でも道路に面した立地となっているため、外部からの視線や音に配慮しています。2階は、浴室や洗面などの水まわりを道路に面する南側に配置することで、車道からの視界を遮ると同時に、居室へと届く音を和らげ、快適にくつろいでいただける空間となっています」と、荒木さん。

「これからも、住まう人の「ための」住まいづくりを、住まう人と「ともに」創っていききたい」と、荒木さんは優しく微笑みます。